

品質記録トレースシステム

消費者に“安全と安心”を提供するには、欠かせないトレーサビリティシステム。

このトレーサビリティの核となる信頼性の高いデータを提供するのが品質記録トレースシステムです。

アンリツ産機システムは、“安全と安心”を実現するため幅広いソリューションを提供、サポートいたします。

■安全と安心のブランドづくりに貢献

- ・食品の製造から加工、出荷まで GMP バリデーション対応の品質検査機器^{注1)}で信頼性の高いデータを提供します。

■生産現場40年から生まれたトレースシステム

- ・生産現場のダイナミック計測技術を手がけて40年
その現場の声を傾聴し「この工程では、どんなデータが必要か」を見極め実現したシステムです。

■さまざまな個体識別子に対応

- ・TBD^{注2)}、RF-ID、QRコード、バーコードなどさまざまな個体識別子に対応いたします。

注1) GMPバリデーション機能は、SVシリーズオートチェッカタイプAで対応します。

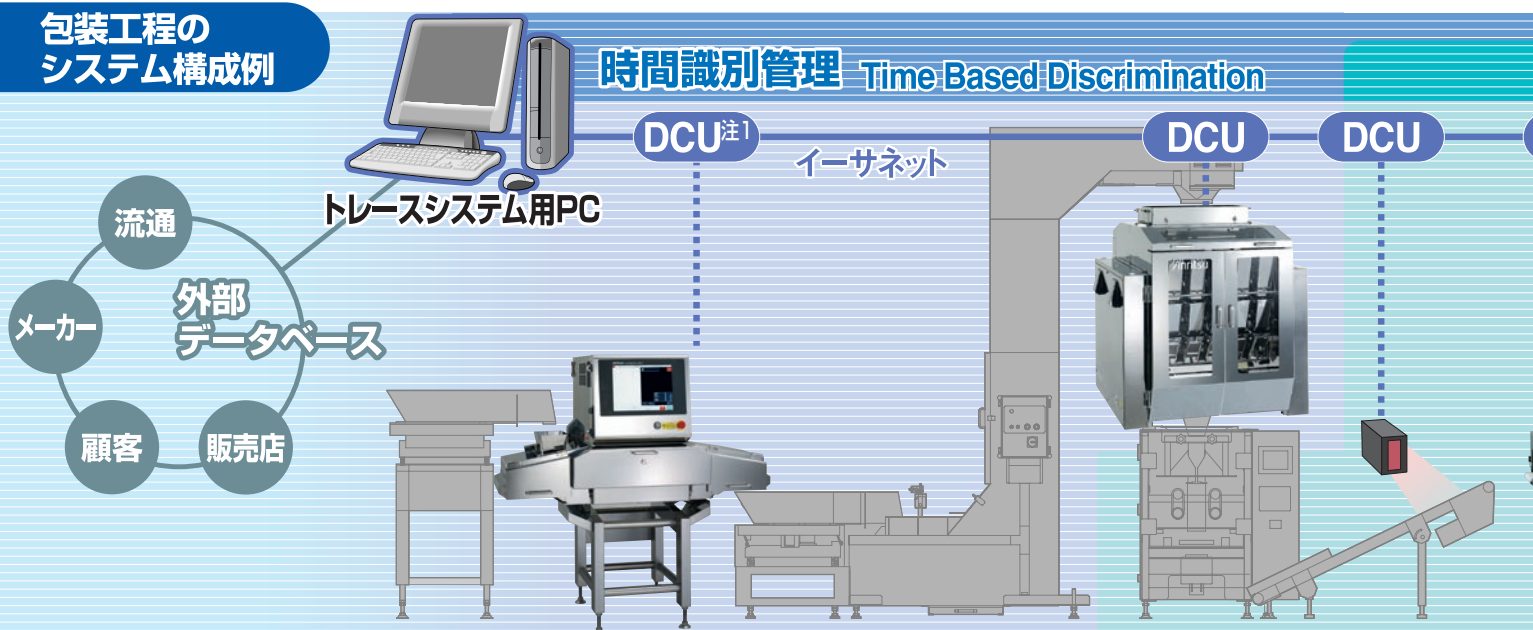
注2) TBDは、Time Based Discriminationの略称です。

■個体識別の特長

- ・万が一のクレーム
こんな時も個体識別により商品を特定し生産状況の検証や的確な対応が可能です。
- ・人為的ミスの軽減
不良選別品をライン途中から挿入しても常にライン監視をしていますので異常を察知、ライン警報で知らせます。

注1 DCU…データコンバータユニット 注2 XRU…X-RAYユニット (KD73シリーズのみ必要)

包装工程のシステム構成例

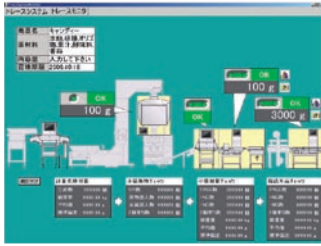


時間識別管理 Time Based Discrimination

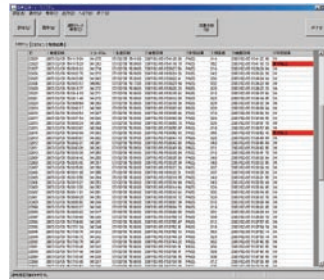
機器名	X線異物検出機	自動電子計量機	コード印字機	コードリーダー	X
機器データの記録	異物発生時の画像	組み合わせ計量値	個体識別コード	個体識別コード	全
TBD	○	○	○	○	
QRコード・バーコード	—	—	○	○	
RF-ID タグ	—	—	—	—	

■トレースシステム表示画面

メイン画面



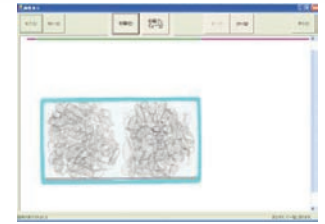
生産実績画面



検索条件入力画面



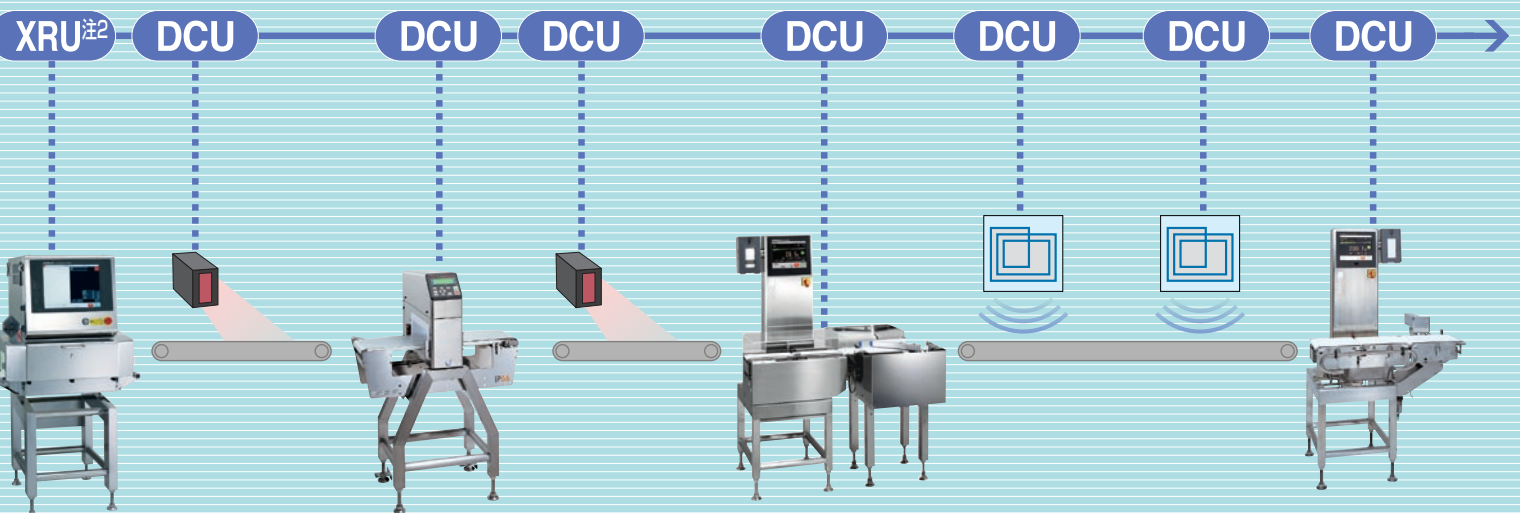
検索結果画面



■仕様

No	項目	規格
1	記録データ	異物検査データ、質量検査データ。 ・X線異物検出機：透過画像、判定値、品種番号 ・重量選別機：判定結果、質量値、品種番号 ・金属検出機：判定結果、品種番号
2	データ記録容量	ハードディスク：50 G バイト /100 万データ
3	検査品寸法	・X線異物検出機 流れ方向寸法 240 mm 以下。(オプション 500 mm 対応可) 幅および高さは X線異物検出機の仕様による。 ・重量選別機、金属検出機 各装置仕様による。
4	データ記録能力	最大 150 データ / 分 (画像付きの場合) ただし、検査機の検査能力を超えないこと
5	データ検索キー	日付時刻、識別コード、判別結果、品種番号、ライン名、機種
6	ネットワーク	イーサネット 100BASE-TX 以上
7	アラーム表示	サーバの画面上に各機器の状態を表示
8	対象機種	X線：KD74x x /KD73x x シリーズ 重量選別機：Hi /FC/IP/SV シリーズ 金属検出機：スーパーメモリⅡ /Ⅲ
9	動作環境	OS：Windows 2000 Server 以上 CPU：Pentium IV 2.8 G 以上推奨 メモリ：1 G 以上 HDD 容量：データ保存期間による

個体識別コード管理



線異物検出機	コードリーダ	金属検出機	コードリーダ	SVオートチェッカ	ICタグライタ	ICタグリーダ	SVオートチェッカ
数検査画像	個体識別コード	全数異物判定結果	個体識別コード	全数計量値	個体識別コード	個体識別コード	全数計量値
○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○
—	—	—	—	—	○	○	○